



「勇気」と「熱意」をもってリスタート！

代表理事 齋藤 孝

令和3年1月に発足した秋田県チャレンジド・スポーツ連盟は、1年が経過した令和4年1月末日、特定非営利活動を行う団体として県知事の認証を受け、この度「NPO法人チャレンジドスポーツあきた」として円滑に移行することができましたことをご報告いたします。

当法人におきましても、障がいのある人たちが、スポーツに参加したり、応援したりしながら、気軽にスポーツを親しむことができるような機会の提供と、スポーツを通じた生きがいづくりや生涯スポーツを行うための環境の拡大を目指してリスタート（再出発）いたします。

サッカー及び男女バスケットボールのトップチーム名は「クラージュ秋田」と決定しました。“クラージュ”とはフランス語で「勇気」、「熱意」という意味があります。

未だ、コロナ感染の収束の見通しがみられない中のリスタートですが、多くの障がいのある人たちのニーズに応えるため、NPO法人として「勇気」と「熱意」をもって事業の運営に努めてまいりたいと存じます。

前連盟と同様、役員及び会員の方々、スポンサー並びに賛助会員の皆さまには、引き続きご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます、当法人発足のご挨拶といたします。

◎「特定非営利活動法人チャレンジドスポーツあきた」情報

目的（定款第3条より）

この法人は、障がいのある人に対して、障がい者スポーツの強化及び生涯スポーツの推進を行い、障がいのある人の心身の健康保持増進と生活の充実、スポーツを通じた社会参加の推進を期するとともに、広く県民に障がいへの理解啓発を行い、共生社会の実現を図ることを目的とする。

役員

令和4年3月31日現在

	役職	氏名	現職名
1	代表理事	齋藤 孝	社会福祉法人秋田いなほ福祉会理事長
2	副代表理事	畠山 亨	(株)八森運輸代表取締役社長
3	副代表理事	佐藤 博司	秋田県特別支援学校体育連盟会長・秋田県立栗田支援学校校長
4	理事兼事務局長	磯崎 清和	
5	理事	千葉 雅樹	秋田県高等学校校長会特別支援学校部会長・秋田県立秋田きらり支援学校校長
6	理事	東海林 敏	秋田県教育研究会特別支援教育部会長・秋田市立下北手小学校校長
7	理事	藤井 慶博	秋田大学教育文化学部教授
8	理事	前原 和明	秋田大学教育文化学部准教授
9	理事	田中 勉	秋田県手をつなぐ育成会会長
10	理事	加藤 隆志	(株)ケツァール代表取締役
11	監事	有明 忍	辻・本郷税理士法人秋田事務所シニアコンサルタント
12	監事	佐藤 拓美	社会福祉法人秋田いなほ福祉会事務長

事務局

住所：〒010-1403 秋田市上北手荒巻字堺切 24-2 遊学舎内（令和4年4月～）

tel：070-4394-3886

mail：akita.challenged.sport@gmail.com

担当：理事兼事務局長 磯崎 清和

☆ 最新情報は、ホームページ、ツイッター、インスタグラム、フェイスブックで随時更新中です。



◎トップチームの一年を振り返って



サッカー監督 石川 雄太

サッカーチームの1年を振り返ってみると、苦しい1年だったなと感じています。新組織となり、チームの愛称も「クラージュあきた」に決まりました。気持ちも新たに全国大会出場を目標にスタートしましたが、全国的に新型コロナウイルスが猛威を奮い、感染拡大防止の対策で大会や練習が中止となってしまいました。結局、今シーズンは試合や大会が1つもありませんでした。来年度は、大会や試合が出来ることを心待ちにしています。



男子バスケットボール監督 北林 拓也

チームの活動にご支援いただきありがとうございます。コロナ禍であることや、社会人選手が勤務により参加できないこともあり、4~5人での練習が続きましたが、11月頃から5人の学生が体験として参加したこと、練習のサポートとして一緒に体を動かして下さる方々が参加してくれたことで、徐々に試合形式の練習も行うことができました。来年度大会が開催されることを信じ、今後も全国レベルで戦えるチームづくりをしていきたいと思えます。



女子バスケットボール監督 今井 理

昨年度から続くコロナ禍の影響から、何度も練習中止を余儀なくされる苦しい一年となりました。また、練習が再開されても、移動制限から参加できないという状況もあり、自分たちでは解決できないもどかしさを抱える選手が多数でした。それでも、先が見えず気持ちが折れそうな中、少ない人数、回数になっても活動を続けてこられたことをうれしく思い、ご理解、ご協力いただいた選手や保護者、スタッフ、そして事務局の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。

そして、チームには明るい兆候も見え始めました。年末から約2年ぶりに学生選手が体験参加しており、元気な姿で練習を活気づけています。ベテラン勢と新人が融合し、チームとして心一つに再出発できるように、前向きに新年度を迎えたいと思えます。今後ともご支援よろしくお願いたします。



◎令和3年度会計報告

○収入 2,878,867 円

主な収入

・会費	1,007,675 円
・スポンサー	100,000 円
・財産移管	1,871,192 円

○支出 681,073 円

主な支出

・総務費	413,178 円
・旅費	42,429 円
・スポーツ保険費	130,270 円

◎残額 2,197,794 円は、チャレンジドスポーツあきた会計に引き継ぎます。

◎令和3年度スポンサー・賛助会員

ご支援ありがとうございました。

☆ホームページスポンサー

- 株式会社八森運輸様

☆賛助会員

- 秋田ダイハツ販売株式会社様
- 株式会社きららホールディングス様
- 県サッカー協会 榎岡毅様
- 県特別支援学校 PTA 連合会様
- 県立比内支援学校職員様
- 県立能代支援学校職員様
- 県立聴覚支援学校職員様
- 県立ゆり支援学校職員様
- 県立横手支援学校職員様
- 秋田大学教育文化学部附属特別支援学校職員様
- 株式会社東京海上日動パートナーズ東北秋田支店様
- 社会福祉法人秋田いなほ福祉会いなほ作業所様
- 辻・本郷税理士法人 有明忍様
- 県立秋田きらり支援学校後援会「きらり会」様
- 県立比内支援学校かつの校職員様
- 県立秋田きらり支援学校職員様
- 県立栗田支援学校職員様
- 県立大曲支援学校職員様
- 県立稲川支援学校職員様
- 県立比内支援学校たかのす校職員様
- 県立視覚支援学校職員様
- 県立支援学校天王みどり学園職員様
- 県立大曲支援学校せんぼく校様
- 稲見 育大様
- 仲村 慎様
- 目黒 詩子様
- 下田亮様・朋子様
- 磯崎富美子様

◎令和4年度エンジョイクラブ事業情報

令和3年度は実施することができませんでしたが、令和4年度はプロチーム等と連携した取組の企画や、県北・中央・県南での開催を計画しております。詳細は決まり次第、ホームページ等で御案内いたします。



◎編集後記

コロナ禍の中、多くの皆様からご支援いただき、本当にありがとうございました。本来であればトップチームの活躍や、エンジョイクラブで多くの皆さんがスポーツに親しむ様子等を紹介したかったのですが、それが叶わず残念に思います。それでも事務局・スタッフともに状況が改善することを信じ、熱意をもってリスタートに臨みます。今後とも変わらぬご支援をお願いいたします。

理事兼事務局長 磯崎 清和